

腋臭症 局所麻酔 当日入院 患者さんパスシート (No.1)

氏名		診療科名			
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/ /		
経過	1日目(入院日・手術前)		
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 入院生活・手術について説明を受けましょう 手術について不明な点は医師、看護師に相談しましょう 		
治療	<ul style="list-style-type: none"> 手術当日です。 		
薬	<ul style="list-style-type: none"> お薬を内服されている方は、お薬手帳と一緒に数日分お持ち下さい 医師、薬剤師が確認し継続するかどうか確認します 持参の薬を継続して内服する場合、薬剤師が用法・用量について確認します 		
検査	<ul style="list-style-type: none"> 特にありません。 		
処置	<ul style="list-style-type: none"> 手術室で剃毛を行います。 		
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません 		
活動	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません 		
食事	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。 		
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 手術前は、制限はありません。 		
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 看護師から入院生活、手術前後の処置や経過について説明します 転倒予防についての説明があります 前開きのパジャマを準備してください 		



このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

腋臭症 局所麻酔 当日入院 患者さんパスシート (No.2)

氏名		診療科名			
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/
経過	1日目(手術後)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 手術後痛み・吐き気が強い場合看護師に伝えましょう 術後の初回歩行は看護師と一緒にいきましょう 転倒転落に注意しましょう
治療	<ul style="list-style-type: none"> 点滴が入って帰ってきます 酸素マスクをつけながらベッドで帰ってきます 手術をした側の傷の付近に管が入ってくることがあります 医師によりクラビクルバンドを装着します。
薬	<ul style="list-style-type: none"> 抗生剤の点滴があります 夕から痛み止めと抗生物質の内服が開始します。 痛みが強い時はお薬を使うことができますので医師や看護師に伝えましょう
検査	<ul style="list-style-type: none"> 帰室後、血圧・体温・脈拍の測定を行います
観察	<ul style="list-style-type: none"> 傷の観察を看護師もしくは医師が行います
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。
活動	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。
食事	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 上半身は、タオルで体を拭くことができます 医師が診察し出血などが落ち着いていれば、下半身のみシャワー浴の許可が出ます。 洗髪をすることができます。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 痛みや吐き気が強い場合は、我慢せずに看護師に知らせましょう

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

腋臭症 局所麻酔 当日入院 患者さんパスシート (No.3)

氏名	
----	--

診療科名	
入院予定期間	年 月 日
	年 月 日

月日	/
経過	2日目（手術後1日目）
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・痛みが強い場合は医師看護師に伝えましょう ・わからないことや不安なことがあれば医師・看護師に伝えましょう ・退院後の傷の観察やケアの方法を覚えましょう
観察	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師もしくは医師が創部の観察をいたします ・痛みの有無、創部からの出血、腫れ・熱感などを観察します
薬	<ul style="list-style-type: none"> ・痛み止めと抗生物質の内服は継続します。
検査	<ul style="list-style-type: none"> ・特にありません
処置	<ul style="list-style-type: none"> ・必要であれば、ガーゼ交換などを看護師・医師が行います ・処置の際に退院後の処置方法について説明します。 ・両腋窩のドレーンを抜去します。 ・次回外来までクラビクルバンド装着してください。
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・制限はありません
活動	<ul style="list-style-type: none"> ・特に制限はありません。
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・特に制限はありません。
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・上半身は、タオルで体を拭くことができます ・下半身のみシャワー浴ができます。 ・洗髪をすることができます。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> ・処置の方法を説明しながら行いますので、一緒に確認をしてください ・退院後の生活についてわからないことは看護師や医師に聞きましょう ・熱が出たり、浸出液が多くなったり、痛み赤みが出ている場合は、次回外来受診を待たずに、外来に一度ご連絡ください ・保険などの書類は退院日に文書受付窓口 A ブロックに提出してください。（ただし文書受付窓口は日曜・祝日は受付できません）

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。